

地球温暖化対策の推進・普及活動

温室効果ガス削減計画



環境の取り組みを重要な社会的責任のひとつとして位置づけ、組合員や地域社会のみなさんとともに、持続可能な循環型社会の実現をめざします。生協の事業活動を通じて「地球温暖化防止」「循環型社会の実現」「社会との調和」の取り組みを行い、豊かな暮らしと地球環境保全の実現をめざします。



■ 温室効果ガス削減計画

2030年までに2013年対比50%の温室効果ガスを削減することを目標に温室効果ガス削減計画を設定して取り組みを進めています。「減らす(省エネ)」だけでは難しい目標を、「つくる(創エネ)」と「再エネ活用」により達成させていく計画となっています。施設の省エネは新規出店や改装時を中心に、また、フロン対策にあわせて機器の入れ替えや導入を行っています。

	実績		成り行き予測	対策効果			計画
CO ₂ 排出量	13年度	24年度	30年度	省エネ	創エネ	再エネ活用	30年度
店舗CO ₂ 排出量	6,697t	5,514t	6,745t	▲246t	▲3,878t	▲2,431t	4,745t
宅配CO ₂ 排出量	1,169t	1,183t	763t				
物流CO ₂ 排出量	266t	1,535t	2,199t				
本部CO ₂ 排出量	191t	856t	179t				
福祉CO ₂ 排出量	1,168t	1,420t	1,414t				
合計CO ₂ 排出量	9,491t	9,808t	11,300t				
(2013年度比)	—	104.3%	119.1%				50.0%

※24年度実績は前年度のCO₂排出係数で試算

■ 店舗の省エネ・節電対策

店舗では、省エネと節電対策として、飲料ショーケースの消灯や夜間電源オフ、冬場の電源オフなどの取り組みを行いました。



■ デコ活ふくい

福井県において、2050年のカーボンニュートラル達成および2030年度の温室効果ガス49%削減(2013年度比)の達成に向けて、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る県民運動「デコ活ふくい」を展開し、家庭でできる身近な省エネ行動を促進しています。ハーツ各店もふくecoアプリのスポットに登録し、エコアクションを推進しています。



■ 2050カーボンニュートラルカードゲーム

「なぜカーボンニュートラルが叫ばれているのか?」、そして「そのために、わたしたちは何を考えどう行動するのか?」に関する学びや気づきをゲーム体験を通じて学びます。組合員や地域の方を対象にゲーム体験会を実施し、カーボンニュートラルの理解を進めました。



■ 減CO₂ (げんこつ) プロジェクト

くらしの中のムダから生まれるCO₂が大好きなモンスターをイラストで描くことで、身近なCO₂排出源を見つけ、CO₂削減をめざすプログラムです。日本総合研究所と連携して夏休みの体験教室として開催しました。ニャートラルと一緒に、CO₂を減らす冒険に出かけました。

